



吹奏楽部定期演奏会・・・タテ・ヨコのコラボ

5月23日に本校吹奏楽部による第36回定期演奏会が伊那文化会館で開催されました。昭和55年(1980年)に創部した当部の演奏会は、本校単独としては今回が最後になりました。

第1部 本校生徒による4曲の演奏でした。新たに1年生を加え、総勢30名を超える部員による音色は、準備期間の短さを感じさせないまとまったものでした。全てボリュームある曲でしたが、コンクールを控えるなかでさらなる磨きに期待を持たせてくれました。

第2部 「YWE(弥生吹奏楽クラブ)感謝祭」として、創部からの歴史をOB・OGの方や伊那中学校吹奏楽班との合同演奏によって振り返りました。進行も卒業生が担当し、クイズやダンスを交え、節目ごとの流行曲を中心に多くの演奏を楽しむことができました。

第3部 クライマックスでは、かつて当部で顧問を務められた先生の指揮により、卒業生と現役生が一体となった迫力ある演奏が印象的でした。

第1回定演を主催した先輩は、部の現在と本日の演奏会をフェルマータにたとえ、新校再編統合に向け区切りではあるが音の余韻・記憶を残し次の音につなげていってほしいとエールを送っていただきました。部員の皆さんの企画と演奏がとても心地よいひと時でした。



部員による演奏



YWE感謝祭



卒業生との合同演奏

